

令和5年度 大阪府立島本高等学校 第2回 学校運営協議会

参加者 □大阪成蹊短期大学 向井 秀幸 様 □島本町立第二中学 石橋 孝之 様
□島本町民生委員 花田 順子 様
□元島本町青少年指導員協議会会長 岩井 均 様
□島本高校同窓会 永田 博和 様 □島本高校PTA会長 宮原 和美 様
□校長 竹田 賢司 □教頭 南出 孝明 □事務長 下田 耕平
□首席 佐々木 哉 □首席 札木 理 □実習教員 吉野 敦子（書記）

日時：令和5年11月24日（金）15：30～

次 第

1. 会長挨拶

2. 校長挨拶

文化的行事について報告

最後の学校経営計画作成に向け、本日頂いた意見を活かしていきたい

3. 議案

（1）令和5年度 学校経営計画の進捗状況について

竹田校長より資料に沿って説明

〔質問〕生徒の進路意識の醸成が課題ということか

〔回答〕進路意識ができれば、学校へのモチベーションも上がり、遅刻や欠席もより減るのではないかと考えている。

〔質問〕SNS指導について

〔回答〕外部講師による講演を行った。充実した研修であり、一定の効果があったと考えている。

（2）令和5年度 進路状況について

札木首席より資料に沿って説明

（3）令和5年度 生徒指導状況について

札木首席より資料に沿って説明

（4）令和5年度 授業アンケート（第1回）について

南出教頭より資料に沿って説明

〔ご意見〕前回の授業見学时、教員による生徒への言葉がけが非常にこまやかにされていると感じた。

少人数のため丁寧に生徒に関わることができ、生徒の授業の満足度が高いというアンケート結果につながったのではないかと感じた。

- (5) 令和5年度 学校教育自己診断について
南出教頭より資料に沿って説明

〔質問〕 設問は学校独自に作成するのか

〔回答〕 入れなくてはいいけない質問はある。それ以外は各学校で設定する。

- (6) 令和6年度 選定教科書について
南出教頭より資料に沿って説明

4. その他

なし

5. 質疑応答及び意見交換

〔質問〕 来年の教員数はどれくらいになるのか

〔回答〕 まだわからないが、想定のうち一番少ない形で考えていかなければいけない。

教育委員会には、ある程度の人数がいなければ学校は回っていかないと話をしている。

〔ご意見〕 組織の人数が一定数を下回ると、全体で考えるほうがうまくいくこともある。

今年度の進路結果が非常に充実しており、来年度も小人数の生徒に手厚い数の教員が接していくことができれば充実した学校になっていくと思う。

〔質問〕 来年の仕事のあり方について、他の学校からの情報も得て話をされているのか

〔回答〕 同じ状況の高校と意見を交換しあい、教育委員会とも相談しながら考えていく。

特に生徒の進路実現に向けてサポートしていきたい。

6. 日程の確認

第3回 1月26日（金）15時30分から17時